

九州運輸局メールマガジン 平成25年4月25日 第212号

～九州の明日を拓く運輸と観光～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

次号は5月9日(木)に配信いたします。

## 目次

### 1 九州運輸局ホームページアップ情報(4月18日～4月24日掲載分)

- ・分野別情報
- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・各種情報
- ・その他の情報

### 2 現場レポート

- ・～九州の国の機関で初～九州運輸局がエコ通勤優良事業所認証取得!
- ・熊本県ノーマイカー通勤デー・パレードに参加しました

### 3 着任のご挨拶

#### 1 九州運輸局ホームページアップ情報 (4月18日～4月24日掲載分)

##### ----- 分野別情報 -----

###### 《バス・タクシー・トラック》

バスの申請公示状況(平成25年4月分更新)

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji\\_bu\\_ka/bus/bus\\_kouji2504.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/bus_kouji2504.pdf)

タクシーの申請公示状況(平成25年4月分更新)

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji\\_bu\\_ka/taxi/taxi\\_kouji2504-3.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji2504-3.pdf)

##### ----- 報道発表 -----

「タイ・九州相互観光交流シンポジウム」を開催します!!

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0422-kokusai.pdf>

##### ----- お知らせ -----

国有財産売払広告

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2013-0418-kaikei1.pdf>

##### ----- 各種情報 -----

###### 《九州のうんゆ》

九州のうんゆ(4月19日公表分)

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/25\\_2-2.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/25_2-2.pdf)

###### 《行政処分情報》

個別の事業者に対する行政処分等の状況(平成25年3月分追加)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/body.htm>

《入札・契約情報》

物品・役務入札公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN\\_CHOTATSU](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU)

入札監視委員会

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/nyusatsukanshi/2013kanshi1.pdf>

----- その他の情報 -----

九州の交通アクセス情報（一部更新）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kkaccess.html>

## 2 現場レポート

～九州の国の機関で初～ 九州運輸局がエコ通勤優良事業所認証取得！  
～九州運輸局の環境対策取組の一環として～  
標語も決定：無理せず 続ける エコ通勤？

地球温暖化の要因の一つとされている温室効果ガス、特にCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）について、運輸部門からの排出が全体の約2割を占め、そのうちの約50%、全体では10%相当が家庭用の自家用自動車から排出されています。

九州運輸局では、交通における地球温暖化防止策の一つとして、過度なマイカー使用から公共交通機関等への転換を促進することにより、公共交通機関の利用促進とともにCO<sub>2</sub>を削減し温暖化防止を図るべく取り組みを実施しているところです。

取り組みとしては、管内自治体及び企業に対し、エコ通勤優良事業所認証制度<sup>1</sup>の取得やエコドライブの推進を要請、また、管内の小学生を対象にした交通エコロジー教室を開催し、環境問題の重要性を学習・認識していただくとともに、環境にやさしい公共交通機関の利用促進を啓発しています。

今般、九州運輸局の取り組みをより効果的なものにするため、九州運輸局本局及び全支局等を含めた環境対策の実施要領を定め、九州運輸局の業務の一環として統一かつ積極的な交通環境対策を実施することとしました。  
具体的な取り組みは、下記のとおりです。

官用車の運転については、エコドライブを実施する。

月に一日は、官用車を使用しないノーカーデーを設定し実施する。（業務上やむを得ない場合を除きます。）

職員の通勤について、月に一日は、マイカー通勤から公共交通機関・自転車・徒歩等に転換するノーマイカーデーを設定し実施する。

ノーマイカーデーのとりくみを柱として、本局・全支局・全事務所において、エコ通勤優良事業所認証を取得する。

これらの取り組みの一つであるエコ通勤優良事業所認証を平成25年3月29日に九州にある国の機関で初、国土交通省内でも全国で初めて九州運輸局本局・福岡運輸支局北九州自動車検査登録事務所・熊本運輸支局三角庁舎・宮崎運輸支局において取得しました。

なお、引き続き同認証を九州運輸局の全ての支局・事務所で取得することを目指しております。

地球環境保全や環境に優しい通勤にご関心の事業所・自治体等官公署様におかれましては、是非「エコ通勤優良事業所認証」取得をご検討下されば幸いです。

エコ通勤優良事業所認証制度の詳細については、交通環境部環境課（電話：092-472-2330）にお問い合わせ下さい。

国土交通省エコ通勤ポータルサイトもご参照ください。  
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/ecommuters/>

交通環境部 環境課

---

#### 熊本県ノーマイカー通勤デー・パレードに参加しました

4月17日（水）熊本県ストップ温暖化県民総ぐるみ運動推進会議（会長：蒲島熊本県知事）からご案内のあった熊本県ノーマイカー通勤デー・パレードに熊本運輸支局から1名が参加しました。

熊本県では、平成20年4月から県下一斉に毎月第3水曜日を「熊本県ノーマイカー通勤デー」と設定し、地球温暖化防止に向けて取り組まれており、パレードは、ノーマイカー通勤デーの普及啓発及び参加促進を図るために毎年この時期に実施しているものです。

今年のパレード参加者は朝7時30分に小雨の降る中、熊本市のJR水前寺駅近くの戸井の外公園に集合し、定刻どおり主催者挨拶、「くまモン」の見送りと続き、7時40分に参加者約100人が啓発用プラカードを持ちながら雨中行軍を開始し、途中からさらに強烈な雨に見舞われ全員がずぶ濡れになるなか約2.3キロ先のゴール地点である熊本市役所を目指しました。

当日は、事務局よりパレードの統一感を出すために、シンボルカラーとして地球をイメージしてブルーのものを身につけて参加して欲しいと要請があっただけだったので、参加者は思い思いに何かブルーのものを身につけていました。

主催者によると、過去にも悪天候でパレードを実施したそうですが、今回は過去2番目に悪い天候だったそうです。そういった中、熊本市民の方に「車に過度に頼らない生活」を十分にアピールできたと思います。

また、当日雨の中を車イスで通勤されている方をお見かけしたことから、交通環境対策と併せて交通のバリアフリーの推進も重要であると改めて感じたところです。

当支局では、本年3月に「九州運輸局熊本運輸支局の環境対策取り組み実施要領」を制定し、マイカーや官用車のエコドライブの実施、エコ通勤優良事業所認証の取得、熊本県と同様に毎月第3水曜日をノーマイカーデーと定めるなどして、積極的な交通環境対策に取り組んでいます。

九州運輸局熊本運輸支局 総務企画部門

### 3 着任のご挨拶

このたびの異動で自動車技術安全部長を拝命いたしました。  
前任地の佐賀では、多くの方々のご指導・ご協力により何とか勤めることができました。心からお礼申し上げます。

近年、安全・安心またコンプライアンスがクローズアップされています。このような中、自動車技術安全部は自動車の安全性の確保と環境保全を一層推進することで、自動車の安全・安心についての国民の信頼を取り戻す取組が重要であると考えています。なお、一部に自動車の不正改造等の事案が散見されることから、各層において法令遵守の環境を醸成することも必要と思っています。

また、情報通信技術の進展に伴い自動車登録関係手続きのワンストップサービス（OSS）の運用開始を控えるなど対処すべき問題が山積しています。

今後、これらの事案に関係者の皆様のご協力を頂きながら取り組んで参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

九州運輸局自動車技術安全部長 三浦 俊一

-----  
4月1日付けで海事振興部長を拝命しました土井です。どうぞよろしくお願い致します。

前職の交通環境部では、環境対策、消費者行政や物流関係といった企画関係の仕事をしていましたが、4月から4年ぶりに海事振興部で事業部門の仕事をする事になりました。

もちろん当時の職員は誰一人として残ってはいないものの、この部全体をおおっている喧噪、そして混在している職員の熱気と気力は当時のままで、あたかも4

年前にタイムスリップしたかのようです。

職場の雰囲気は以前のままですが、近頃老化による脳の硬直化を多少なりとも感じないわけではない私としては、このような職場環境で「場違い」にならないよう気を引き締めて臨むつもりです。

今後、関係者との距離が最も近い担当職員の「現場の意見」を尊重しながら、そして利用者目線を大切に行政を心がけたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

九州運輸局海事振興部長 土井 和久

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

福岡県のある自治体で、留学生などの外国人向けのマナーブックを発行するとの記事を見ました。ゴミ出しや自転車の通行ルール、地震の時の対応まで記載しているとのこと。

以前、知り合いの女性から聞いた話ですが、観光地のホテルの大浴場で洗い場にいるとき、後ろに中国の方と思われる女性の列ができていて、恥ずかしさと恐怖を感じて早々に出てきたそうで、それ以来、外国の方が苦手になったとのこと。

さすがに、今はそのようなこともないと思いますが、外国の方が日本の習慣やマナーに不慣れであることにより、お互いに不快な思いをして変な偏見が育つことがありますので、マナーブックは草の根外交のための有効なツールと思われます。

他の自治体などにもこのような物があるのでしょうか、寡聞にして知りません。無いのであれば、どんどん作って広めてもらいたいものと思います。知る機会がなければ、改善は望めませんから。

できれば日本人用も作ってほしい・・・です。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/top.html](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html)

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou\\_mail.html](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html)

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）  
mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp  
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192